

THE WEEKLY REPORT 2003▶2004



TAKIKAWA

# ROTARY CLUB

第2321回 2211 10月9日(木)



「百合の咲く庭園」 撮影／滝川ロータリー名誉会員 神部弘二

**ロータリーテーマ：手を貸そう**

ROTARY THEME : LEND A HAND

2003~04 国際ロータリー会長 ジョナサン.B.マジリアベ氏

**「変革にチャレンジ」** 林 博 幸 会長

第2320回例会記録 10月2日(木)

## 副会長挨拶・報告



いよいよ秋も深まり稲刈りのシーズンであり、なんとか景気も持ち直してほしいと思います。山の方では、落葉が最高の繁殖で、山は大いに賑わっているようです。

本日の例会は、竹原米山地区委員長のおはからいで申 雪寒奨学生よりスピーチを頂くことになっております。後程宜しくお願い致します。

## 幹事報告

1. 砂川・芦別・美唄RCより会報届く。
2. 赤平・羽幌RCより10月例会変更のお知らせあり。詳しくは事務局へお問い合わせ下さい。
3. 本日午後6時30分より第9回定例理事会を開催致します。
4. 10月9日...堀 前知事を迎えての夜間例会出欠届けの件。
5. 10月25日(土)...早朝例会出欠届けの件。
6. 今月25日(土)地区大会の登録者を掲示板に張り出しておりますので各自ご確認下さい。
7. 再度お願い致します。「風がみつけた街」たきかわ音楽祭プラタナスコンサートが開催されます。各テーブルへ回しますのでチケット販売にご協力をお願い致します。

## 委員会報告

S A A

今月よりの席順の説明(創業年度順)

親睦委員会

木曜フォーラムの案内。10/16(木)

18時 やまもと。10月の祝福。

## 先週のプログラム

ゲスト卓話

米山記念奨学委員会担当



小山委員長より例会趣旨説明後お二人のゲスト紹介を兼ねてご挨拶される。

米山月間によせて

米山記念奨学委員会委員長 竹原 巖



本日は、米山記念奨学に関する卓話の機会を頂きありがとうございます。(財)ロータリー米山記念奨学会発行「ワークブック2003」

のコピーが配布されており、これを一通りお読み下さることにより、米山奨学事業についてご理解頂けると思いますが、本年度、米山奨学事業の中で表彰制度の改定があり、これについて説明致します。個人寄付を対象とした表彰改定があり、従来、寄付累計が30万円となりますと米山功労者の表彰を受けておりましたが、本年度から寄付累計10万円に達しますと、功労者表彰が受けられる事になりました。何故30万から10万に変更になったのかと言いますと、功労表彰制度が発足した当時の為替レートは1ドル~360円であり、ロータリー財団への寄付表彰であるポール・ハリス・フェローが1,000ドルで、日本円に換算しますと36万円でありました。従って累計寄付総額30万で表彰することに決めただけです。

この米山事業は、米山梅吉氏の留学生への援助とロータリーへの功績を記念して、東京ロータリークラブが1952年大連宣言

を作った古沢丈作会長が委員長となり米山記念奨学制度の構想をスタートさせました。その後1957年から日本国内全クラブの合同事業となり今日まで発展して参りました。

米山梅吉伝記刊行会発行の「米山梅吉傳」の中で、米山さん縁の方々を書いた追悼文より、藤原楚水氏(三省堂顧問)の米山さんが苦学生に対する思いやりを表すエピソードの文章をご紹介します。

『私が米山さんから受けた印象や思い出は数限り無く多いが、そのうち誰にもまだ話したことの無い、しかしこれだけは是非とも記録しておきたいことがある。私の部下に学校を出て一旦職についたが、実力が不足しているので英国に留学して経済学の研究をしたいという向学心に燃ゆる青年がいて、留学資金の相談があった。そこで米山さんにこのことを相談したところ、言下にこれを快諾せられて、2年間の英国留学資金を出して下さることになった。2年後のある日、米山さんから電話があり、行ってみると、某君はもう帰るころだが帰るとすると参考書もほしいことであろうから送金してやろうと思うとのことであった。

私はこの米山さんの言葉に深く胸を打たれるものがあり、早速その手続きをとって相当額のお金を銀行経由で送ってもらった。米山さんがあの忙しい身で、一留学生のことを心にとめて下さり、学資を出して下さった上に、帰国にあたり参考書代までも自ら催促して送って下さった心遣いというものは、とても並大抵の人にはできないことであり、どこどこまでも親切が行き届

いていたという、一つの証拠であると思う。』と書かれております。また、米山梅吉さんはアジアからの留学生に対しても、惜しみ無く学資や生活費を与えたと聞いております。これは、米山さん自身が1888年から1895年の8年間、アメリカに留学しご苦労された経験から、勉学に励む留学生へ支援を惜しまなかったのかも知れない。

私の所属する札幌北クラブの今年度の米山記念奨学委員会の委員長は、北大で医学を教えている先生で井上勝一会員です。何度か薄野にご一緒したことがあり、お酒が大好きな楽しい方です。外で飲まれない時はお家で奥様とお二人で晩酌を楽しまれ、その晩酌も一升は飲まれるそうです。その井上先生とクラブ会員のクリニック開業パーティーでお会いしたおり、井上さんはアルコールは口にされずウーロン茶を飲んでおります。珍しいと思い「お体の調子が悪いのですか？」と聞きますと、「米山委員長に選任された2月以来お酒を断ち、それにかかる費用を米山奨学金に寄付するつもりで貯金してます」との返事です。先週の例会のときにお会いして、その後の事を聞きますと、現在まで一滴もアルコールを口にせず9カ月頑張っているとの事でした。それにより体重が減り、また肝機能や血中脂質等の数値がすべて正常範囲に収まり、副次的な効果も十分に上げているようです。

米山奨学事業は優秀な留学生の支援を通じ、世界平和に貢献しております。ロータリアンとともに国際理解を深めた奨学生の数は1万人を超え、95カ国に広がりました。明日の世界のリーダーとなる留学生のためにさらなるご理解をお願いします。

米山奨学生卓話 申 雪寒様



私は4人家族で妻と中学3年と小学4年の子供がいます。毎日の食事は中華料理が主ですが、時々日本料理も食べます。子供達はカレーライスが大好きで、納豆も食べますが、私は納豆については今でもだめです。私は何故ロータリー奨学生に3回も挑戦したのか？それはロータリーの場合、為替制度がしっかりと確立されていたからです。2年程前より申請手続きをとり、3度目でロータリー奨学生になった訳です。

私の所属クラブは「はまなす」クラブで30人程の小さなクラブですが、私には大変気をつけてくれ、良くしてくれます。

さて、私の大学での研究テーマは、コンクリートの乾燥状態や中性化進行や鉄筋腐食状態と外断熱建物躯体の寿命予測で、毎日研究室で勉強をしています。そして、その成果も研究報告としてまとめ、当局で採用決定も頂き、益々研究に意欲を燃やしているところであります。

最後に会員より質問があり、中国料理について説明して卓話が終了した。

## BOX

佐藤 佳朗会員 担当例会を終えて。

竹原 巖会員 地区米山委員長...米山記念奨学会に関する卓話をさせて頂きありがとうございます。

小山 純弘会員 担当例会を無事終了して。

福井 義昭会員 入会して初めて6番テールマスターになって。3ヶ月休まれません。

細田 光人会員 長女の旅立ちにエールを送り。

神部 洋史会員 久しぶりに新車を購入して。

菅原剛太郎会員 市民健康まつり無事終了して。

深村 完市会員 結婚祝いを受けて。

中枝 穎司会員 創業・結婚祝いを受けて。

泉 敬止会員 結婚祝いを受けて。

深澤 和範会員 結婚祝いを受けて。

鈴木 英也会員 結婚祝いを受けて。

10/23(木)...休会

10/25(土)...早朝例会 AM 6:45

9Fスカイラウンジ(地区大会)

会長/林 博幸  
幹事/川口 義弘  
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日 ●毎週木曜日 PM12:30  
例会場 ●ホテルスエヒロ  
事務局 ●☎073-0032滝川市明神町2丁目2-16  
ホテルスエヒロ7F TEL(0125)22-3344  
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。